令和６年１月定例教育委員会　会議録（概要版）

<table>
<tr><td>開催年月日</td><td colspan="2">令和６年１月 24 日（水）</td><td>場　所</td><td>教育委員会室</td></tr>
<tr><td>開 催 時 間</td><td colspan="4">13 時 30 分 ～ 14 時 55 分</td></tr>
<tr><td rowspan="3">出　席　者</td><td>教 育 長</td><td colspan="3">今村　卓也</td></tr>
<tr><td>教育委員</td><td colspan="3">垣内　正俊、是澤　利保、黒木　智美、児玉　広美</td></tr>
<tr><td>事 務 局</td><td colspan="3">小林教育部長、大平教育総務課長、若杉学校教育課長、星野スポーツ・文化振興課長、鍋島生涯学習課長、東図書館長、北住学校給食センター所長、竹之内学校教育課長補佐、三窪教育総務課総務企画係長、川越教育総務課総務企画係主任主事</td></tr>
</table>

１　開会　（13 時 30 分）

２　前回の会議録承認

教育長から、12 月の定例教育委員会の会議録の承認について諮られ、全員一致で承認された。

３　報告

（１）教育長報告

12/21　HOSOSHIMA まちづくり協議会来訪・協議
12/22　日向市建設業協会青年部写真集贈呈式
12/26　日向市舞踊連盟役員来訪
12/27　浦添市平和交流事業中学生市長表敬訪問・日向中交流会
12/28　教育委員会仕事納め式
12/28～１/11　東郷地区簡易水道水質異常に伴う飲料水の給水作業
１/３　大王谷中学校創立 20 周年記念式典実施時（平成 16 年３月）在籍者によるタイムカプセル開封式（20 年後）
１/４　教育委員会仕事始め式、新年賀詞交歓会
１/５　区公連運営協議会新年挨拶
１/６　宮崎県部落解放同盟新春旗開き講演会
１/７　日向市はたちの集い
１/８　第 13 回宮崎県市町村対抗駅伝大会（宮崎市）（本市：16 位）
１/17　日向市小中学校校長会
１/19　令和５年度第３回「日向市三位一体の研修会」
１/20　令和５年度第 33 回日向市 PTA 研究大会
１/21　高森文夫を偲ぶ詩大会表彰式、高森文夫詩碑祭

1/24～2/9　学校給食展

（2）教育委員報告

【是澤委員】

1/7　はたちの集いに出席。今年はコロナ禍以前の式典に戻ったと感じた。外に出てみんなで集合写真も撮影できたと思うが、やっぱりそういうことができると、広報紙にも掲載されたりして、良い思い出になるのかなと思う。これからは、子どもたちに一生に一度の思い出がちゃんとできていくのではないかと非常に嬉しい気持ちになった。

1/19　三位一体の研修会に参加。「学校運営協議会の更なる充実に向けて」という講義から聞かせていただいた。私が約10年前にPTA役員をやっていたときには、まだこの学校運営協議会という形態がなかったように記憶しているが、話を聞きながら、やはりすごく良い組織体だなということを実感した。その中で少し思ったことは、やっぱり教育長がおっしゃったように、協議の輪を広げていくことで、協議会のメンバー以外の地域の皆さんに、学校や子どもたちのことを我が事と考えていただいて、地域の人間として、どのように子どもに接したら良いのかを感じ取っていただくと良いのかなと思った。それを私もいろいろなことでお手伝いできればなと思う。

1/21　高森文夫を偲ぶ詩大会表彰式に出席。子どもたちの詩が、本当に心が洗われるような良い詩ばかりだった。特に印象に残っているのは、小学4年生の児童が作った「ありがとう」という感謝の気持ちを述べている詩で、子どもたちが感謝の気持ちを持って、その思いをいろいろな人たちに伝えて、感謝の気持ちのリレーというのか、そういったことが広がっていって良い世の中になってくればいいなと思い、翌日会社の朝礼でもお話させていただいたところだ。本当に、いろいろと勉強させていただく良い大会だったと感じた。その後、高森文夫先生の詩碑祭や舞踊連盟祭に参加させていただいた。

【黒木委員】

12/27　浦添市平和交流事業日向中交流会に参加。日向中、平岩中、浦添市の中学生が参加していたが、日向中の生徒会の皆さんが中心となって、お出迎えを始め司会進行や会の運営など様々な面で大変積極的に取り組んでおられ、その姿にとても感心した。会では、疎開の様子などの講話を聞いたあと、グループごとに平和のために自分たちができることについて話し合いが行われたが、大変活発な意見交換が行われていた。生徒からは、「戦争を伝承していくために、まず知り、学ぶことが大切である。」、「人は忘れる生き物なので、戦争を忘れないために繰り返し学ぶ必要があると思った。」、「繋いでもらった自分の命を無駄にしないように生きていきたい。」という意見が出されていた。生徒たちの素直な言葉に心を打たれたし、このような意見に平和交流会の意義が正に表れているような気がした。また、日向・浦添交流会の方々が、「年々メンバーが減って高齢化してきているが、自分の足が立っているうちは子どもたちに語り続けていきたい。」ということを話されており、交流会の方々のご協力にも改めて感謝の気持ちでいっぱいになった。

1/7　はたちの集いに出席。アトラクションの思い出ムービーは毎年のことながら大変盛り上がっていて、恩師の先生方からのメッセージというのは本当に良いものだなと感じた。今年も落ち着いた雰囲気で厳かに式が行われ、20歳の門出にふさわしい素晴らしい式典だっ

たように思う。先ほど是澤委員もおっしゃっていたが、コロナ禍で中止や縮小となった年もあった分、このように盛大に一緒にお祝いできたことを嬉しく感じた。

また、昨年の定例会で、しおりに実行委員会のメンバーの方のご紹介が一部の方しか載っていない、という話があったかと思うが、今年も全員は載っていなかったように思う。可能であれば、せっかく１年間準備をされてきた実行委員会の方々なので、全員のご紹介があると良いのかなと思う。

１/19　三位一体の研修会に参加。中学校区ごとに分かれての演習にも参加させていただいたが、今回は教務主任の先生や若手の先生方もたくさん参加されており、新しい視点での意見も多く大変勉強になった。また、学校運営協議会委員以外の先生方や保護者の方にも問題意識を共有して話し合っていくことこそが、学校、家庭、地域が一体となって子どもたちを育てていくにあたって本当に大切なことだと改めて感じた。

１/21　富島中校区生徒指導実践会議児童生徒意見発表会に出席。委員としての出席ではないが報告する。今回は、「将来の夢を実現できる富島中校区であるために、どのような地域であってほしいか。」ということをテーマに、各学校の児童生徒の意見発表とパネルディスカッションが行われた。それぞれの将来の夢と地域づくりについて、どのグループもよくまとめられた意見を堂々と発表していて本当に素晴らしかった。

余談になるが、富島中２年生の中田さんが、夢サポート事業のことを交えながら自分の夢について発表をしたところ、出席されていた保護者の方や先生方から、こんな事業が日向市にあるなんて知らなかった、という声が聞かれた。夢サポート事業についても今回多くの方に知っていただけたのではないかと感じた。

【児玉委員】

１/７　はたちの集いに出席。今年は落ち着いた雰囲気で式典が行われていたので安心した。証書授与のときの代表の小西さんの心遣いにすごく心を打たれた。振袖の女の子が階段を降りるときに、証書を持ってあげたりしていて、すばらしい姿だなあと思い嬉しかった。

１/19　三位一体の研修会に参加。他の小学校の先生方をあまり知らなかったが、班ごとに分かれていろいろな地域のことなどを話すことができ、すごく良い時間を過ごさせていただいた。

１/20　PTA 研究大会に参加。HOSOSHIMA まちづくり協議会が表彰されるということで参加したが、各学校がいろいろな発表をされていて、改めて、みんな一生懸命頑張っているんだと勉強になった。

１/21　『「生きる」大川小学校　津波裁判を闘った人たち』というドキュメンタリー映画の上映実行委員をしており、上映のお手伝いをさせていただいた。午前の部、午後の部とあったが、監督が「こんなにたくさんの人が集まってくれるとは思っていなかった。」とすごく喜ばれていた。映画を見て、本当に実際にこういうことがあったんだ、細島も他人事ではない、と思った。いろいろと考えさせられる映画で良かった。

【垣内委員】

１/７　はたちの集いに出席。「成人式」から「はたちの集い」と新しい名称に変わって２回目の開催ではないかと思いながら参加したが、総じて良い会だったなと思ったところであ

る。少々のざわつきはあったが、静かにまとまって入場する姿や、能登半島地震の犠牲者を悼み静かな様子で黙とうしている姿、それから式辞や証書授与の様子などを見て、本当に人生の節目としての式、お祝いの式だということを感じたところだった。「誓いの言葉」代表の黒木さんの言葉の中には、自分の成長の足取りや、周囲への感謝の気持ちが非常に表れていた。

昨年は499名の方が対象だったと思うが、今年度は466名ということで、先ほど今後は子どもの奪い合いになる、という話があったが、やはり少しずつ少なくなっていくのかなということも実感したところであった。20歳になった若者の、それぞれのより良い社会の担い手への思いといいますか、そういったことを感じたとても素敵な式だったのではないかと思う。

1/19　三位一体の研修会に参加。教育長から、学校運営協議会で話したいこと、それから話してほしいことの再確認ということで講話があり、意識しながら聞かせていただいた。地域の子どもたちをどう育てるか、ということが一番大切なことで、問題意識があるかと思うが、地域の実態を明らかにして、それぞれの中学校区でこんな子どもたちを育てたい、という方向や目標、そういったところを確かにしていくことも大切ではないかと感じた。市が一体となって子どもたちを育てようというこういった取組は、とても素晴らしいことではないかと感じた。

【今村教育長】

三位一体の教育の話が出たが、学校運営協議会制度を使って地域をうまくまとめて、地域の子どもは地域で育てる、学校を地域運営型にしていく、と言葉ではそんなふうに言うが、実際は難しい。翌日には市のPTA研究大会があったが、PTAとしては、子どもたちの親として直接的にそこを支援するが、学校運営協議会としては協議会の中にPTAが含まれるという形になるので、PTAがどのように動くのか、どう関わるのか、というところが難しいところなのだろうなと思う。さらにそれを法的に、こういう仕組みですと縛るもの、システム化されたものもないので、それぞれの地域の状況に応じてその輪をどう広げていくか、その辺りがすごく難しい。

【是澤委員】

自分自身も、今までに学校に携わることが多々あったが、そういう中でやっぱり学校の先生方は、この地域にどういう会社があるのか、どういう団体があるのか、どういう人がいるのか、という情報は、地元の人ではないので知らない方が多いのかなと思っていて、そういう情報を共有できるような場や仕組みがあると良いのかなあと思う。そういったものがあると、こういうところにこういう人がいるから、この人に頼んで学校運営協議会に入ってもらって、こういうところを強化していこうだとか、そういったことでより良い学校運営ができるのではないかと思ったりはする。例えば商工会議所やキャリア教育支援センター、もしくは市役所の地域コミュニティ課など、この地域にはこういう人がいる、こういう会社がある、という情報を共有できるような仕組みがあると、学校側も選択肢が広がり面白いのかなと思う。

【今村教育長】

実際には、私たちの制度化の問題もあって、学校運営協議会の活動として学校においでいただくために旅費を支払ったりしているが、その旅費は年間何回分と決めて予算取りをしている。このため、学校であれもしたい、これもしたいとどんどん膨らんでいくと、そういったときの予算化をどうするのかなど、制度も追いついてなくて難しいなと思うところがあるが、そういった話をどんどん広げていただくようなことができて、学校が委員を選ぶんじゃなくて地域の人からこんな人がいるよ、という声がどんどん出てくると、もっと良いのかなと思ったりはする。各地域の実態、特徴もあると思うので、その地域の状況に応じて進めていただけるとありがたいなと思う。まちづくり協議会や区長会が中心となっている細島のような地域もあれば、そうではないところもあるだろうし、自分の学校だけではなく中学校区でまとまっているところもある。中学校区でまとまっている美々津は、来年の学校をどういうふうに運営していくか承認をもらわないといけないが、全部でやると３校分を一つずつ聞くことになり、莫大な時間がかかる。協議会が各学校に一つずつあることで、効率性が悪かったりと、そういった現実的な問題も実際出ているところがある。またご意見があったらお聞かせいただきたい。

また、先ほど黒木委員から報告があったが、富島中校区の発表会のときに中田さんが発表して初めて夢サポート事業を知ったという先生方もおられたというのは、すごく残念に思った。中学校の校長先生方にはいつも校長会でも話をしていて、小学校の校長先生にも伝えていて、できればみんなへ、という広げ方をしているが、やっぱり現実的には広がっていないな、というのを少し思ったところだ。またしっかりと伝えて、理解していただけるようにしたいな思ったところである。この事業自体を、もう少し本当の意味で保護者にも、子どもたちにも、生徒たちにも知って欲しくて、そうすることによって自分も、というアクションを起こしてほしいと思っている。

【垣内委員】

夢サポート事業も PTA もそうだが、やっぱりその組織の中では非常に重きを置いて取り組まれているし、組織の中での広がりもあるかとは思うが、組織の外へ広げていくような取組が、コロナ禍のせいではないが、そういったものがないのかなということを感じる。地区の運動会もそうだが、無くなったり、自然に消滅したりというようなところもあり、地域の方々とのつながりが生まれる何かが欲しいけど、そこがなかなか見当たらない、という状況で、それぞれの組織の中では活発だが、それを広げるというか、そういう取組がこれからまた大切なのかなと感じる。お話をいろいろと聞きながら、そう思ったところである。そこのところをつないでいただけるのが、学校運営協議会とか、そういうところだということを改めて認識したところであり、大切さを改めて知ったところである。

【今村教育長】

委員の皆さんからもいろいろなご意見をいただきながら、学校運営協議会の回数的なことや人数的なこと、どういう人がそこに関わるべきかなど、ご意見があればまたお聞かせいただきたいと思う。

４　議事

●議案第１号　日向市就学支援委員会条例の一部を改正する条例の原案

（若杉学校教育課長が資料に沿って説明）

【今村教育長】

何か質問はないか。

【垣内委員】

現在の仕事の関係で就学支援委員会にも携わらせていただいている。内容については、新小学１年生の就学における審議だけでなく、小中学校の在校生の特別支援学級から通常の学級への異動などの在籍変更も含まれたので、本当に適切な改正だと思う。

【今村教育長】

他にないか。（質問なし）

では、この件については承認するということでよろしいか。（異議なし）

●議案第２号　日向市立小・中学校の教育職員の業務量の適切な管理等に関する規則

（若杉学校教育課長が資料に沿って説明）

【今村教育長】

何か質問はないか。

【是澤委員】

例えば、こういった規定が守れない職員の方が２、３人いる学校については、速やかに人員を増やすだとか、そういったお願いができて、それによって自動的に予算がいただける、ということはないのか。

【若杉学校教育課長】

これは学校だけに限ることではなく、学校教育課の職員についても、同じような取扱いの中で働いている。実際にはこういった状況を踏まえて、人員体制の拡充を人事担当課には申入れ等している。しかし、現実としては配置が実現できていない状況にある。

【今村教育長】

教職員の働き方改革では、人を補うのに市教育委員会で人員を増やしてくださいと言われる。教職員を増やすことはできないので、その補助をする人を市が会計年度任用職員として雇用することになるが、実際の授業や部活動をといった話にはなかなかならない。

【黒木委員】

議会でも教職員の働き方改革についてはよく質問が出ると思うが、これを制定することによってどう変わるのか、というところはあるかと思う。例えば、こういう規則が法制化され

ることによって、時間外の勤務、突発的なこと以外でいうとPTAも時間外にあたると思うが、教頭先生、校長先生などの管理職の方が、こういう規則があるから開始時間を早める、など、何かそういった働き方改革のきっかけの一つになると良いなと思いながら聞いていた。

【今村教育長】
保護者のことを考えると、みんな仕事を５時、６時までしてから夜来られるので、開始時間を夕方４時に早めるとなると、あまり優しくはない。やっぱり都合の良い７時ぐらいから、となると、教頭先生や担当の先生は残業という話になる。もう最終的には、フレキシブルタイムでその日夜に残業のある人は、残業時間分を午前中勤務しないで学校に来てください、とするしかないんだろうと思う。ただそうなると、その時間先生はいなくていいのか、という話になる。子どもたちは来ているわけだから、その授業は自習でもいいですか、という話にしかならない。本当はやるとすれば勤務時間の８時間の枠の中に収める方法が良いと思うが、ずれたところの指導を誰がするかという問題はとても難しい。今後、そういったところも含めて工夫していかないといけない。仕事の総量を減らすか、または人員を増加するか、といった根本的なことが解決されないと、やっぱり働き方改革にはどうしても繋がらない。総量も減らさない、人も増やさないで法律を作りなさいと言われるので、とても辛い話である。
他に質問はないか。（質問なし）
では、この件については承認するということでよろしいか。（異議なし）

●議案第３号　令和５年度一般会計補正予算（第９号）の原案
（各担当課長が資料に沿って説明）

【今村教育長】
何か質問はないか。（質問なし）
では、この件については承認するということでよろしいか。（異議なし）

●議案第４号　令和６年度一般会計当初予算の原案
（小林教育部長が資料に沿って説明）

【今村教育長】
先ほど骨格予算と肉付け予算という話があったが、特別支援教育支援員の人員増の予算は骨格予算に含まれるのか。

【小林教育部長】
骨格予算の中には政策的な事業、投資的な経費が含まれることが基本だが、来年度確実に行う事業に関しては既に予算化されているということでご理解いただきたい。人件費などについては必要最低限を盛り込んでいくことになる。

【黒木委員】
まず、スクール・サポート・スタッフを全ての小中学校に配置していただけるということと、特別支援教育支援員を３人増員していただけるということで、ここは年々非常にニーズが高まっているところだと思うので、大変ありがたく思った。
また、肉付け予算の中に特別教室へのエアコン新設の予算が上がっている。確か 11 月時点で特別教室のエアコン設置率は 47 パーセントぐらいだったと思うが、この新設分を含めると設置率はどのぐらいになるのか。

【大平教育総務課長】
来年度の肉付け予算の部分については、調査設計業務委託ということで、全ての特別教室にエアコンをつけた場合の設計調査費を計上している。先ほど 11 月時点で 47%ということで、あと 53%ほど整備しないといけないが、相当数の教室への設置と、かなりの金額がかかるため、年次的な整備計画になっていくと思う。今現在の目標としては設置率 100%を目指して予算計上をしている。

【今村教育長】
来年度の肉付け予算が認められたとしても、エアコンの調査設計業務に必要な予算がつくだけで、まだエアコン自体は設置できない。でも、設計をしても良いよと認めていただいたということは、その後にエアコン設置を認めていただくということになるので、これが目に見えると、いよいよかなとすごく嬉しくて期待はしている。

【是澤委員】
肉付け予算の事業一覧表について質問だが、項目が１つ増えたら、事業の枠が１つ増えることになるのか。

【小林教育部長】
事業名毎に整理している。事業名が違えば新たに枠が増え、既に同じ事業名があれば同じ枠に入ることになる。

【今村教育長】
他に質問はないか。（質問なし）
では、この件については承認するということでよろしいか。（異議なし）

５　各課事業報告
【大平教育総務課長】
２/１　日向市育英奨学金募集案内開始。受付は例年どおり３/１から４/30 まで行う。
３/３　美々津おひなさんまつり。昨年度はコロナ禍中ではあったが市内外からたくさんの皆さんが美々津の町歩きを楽しんでいただいた。ひな人形は２/10 から３/10 まで１か月間伝建地区で展示される。

【若杉学校教育課長】

２/７　県立高等学校推薦入試

２/15　県立高等学校推薦入試合格発表

２/16～２/29　人権について考える「日向市いのち･愛・人権展」。今年度は標語 606 点、ポスター150 点、作文 19 点の合計 775 点の応募があった。その中から入賞および入賞は逃したもののその中から選ばれた 205 点を市役所１階市民ホールで展示する。

２/26　日向東臼杵いじめ問題対策専門家委員会

３/５～３/６　県立高等学校入学試験

３/６　教育研究所閉所式。今年度は「主体的・対話的で深い学びを実現する授業改善」を主題として、１年かけて研究をしてきた。研究内容については、授業力向上ミーティングという形で市内の小中学校の先生にお集まりいただいて、その中で発表をしていただいて研修を実施したところである。

３/11　ひゅうが学びの学校学力向上･授業力向上研修

３/16　中学校卒業式

３/18　県立高等学校入学試験合格発表

３/25　小学校卒業式

３/28　市内小中学校辞令交付式

【星野スポーツ・文化振興課長】

２/１　第 28 回若山牧水賞授賞式・受賞祝賀会

２/２　第 28 回若山牧水賞受賞記念講演会

２/10　ヒュー！日向ヒュー！短歌　マッチング短歌交流会（主管：観光交流課）

２/11　第 62 回延岡西日本マラソン（主催：九州陸上競技協会・延岡市ほか）

３/３　第 30 回日向ひょっとこマラソン IN 日向岬。1/19 が申込みの締切りとなっており、約 940 名のエントリーとなっている。昨年度は約 1,000 名の方にエントリーしていただいたが、今回市長選の関係で日程を変更しており、１割ほど少なくなっている状況である。

【鍋島生涯学習課長】

まず、1/７に行われた「はたちの集い」に、教育委員の皆様にご出席いただき感謝申し上げる。大きなトラブルもなかった。昨年はコロナ禍で保護者の方等の入場ができなかったが、今年から再開ということで、予想より多くの方にお集まりいただいたところである。当日の出席者については、先ほど垣内委員の方から対象者の人数についてご報告があったが、住基データから集計すると昨年が 499 名で、今年は 466 名となっている。今年はトータルで 478 名の方にご出席いただいた。昨年が 454 名の方にご出席いただいたということで、様々な要因があるかと思うが、24 名増えているということで、これも一つにはコロナ禍が明けて動きが少しあったのかなと感じているところである。

また、先ほど黒木委員の方からご報告をいただいたが、実行委員の方全員のお名前がしおりに掲載されていなかったという点については、今年の反省の中で取り上げて、来年に向けて検討していきたいと思っている。

２/10～２/11　公民館合同発表会

2/29　細島地域学校協働活動フェスティバル・報告会
3/25　子どもの夢実現サポート事業報告会

【東図書館長】
1/29～2/5　蔵書点検（休館）
2/6～2/20　雑誌ふろく抽選会
2/8　富高小学校校外学習
2/11　なつかしの 16㎜フィルム上映会
2/17　すばなし発表会
2/23　推し本座談会。図書館ボランティアサークルのエンターテインメントサークルひむかさんが主催で推し本座談会を開催する。それぞれおすすめの本を語り合う会となっている。
3/19　日向ひまわり支援学校校外学習

【北住学校給食センター所長】
1/24～2/9　日向市学校給食作品展。市役所1階市民ホールにて学校給食作品展を実施している。昨年と比べて絵画ポスターが2倍、書写も2倍の作品数となっており、想定外に数多くの作品が集まっている。
また、お昼の時間限定で、その日の学校給食も展示しているので、市役所にお立ち寄りの際はご覧いただきたい。

6　その他
（1）2月定例教育委員会の日程について
令和6年2月 28 日（水）13 時 30 分～

（2）臨時教育委員会及び3月定例教育委員会の日程について
＜臨時教育委員会＞
令和6年3月7日（木）13 時 30 分～
＜3月定例教育委員会＞
令和6年3月 22 日（金）13 時 30 分～

（3）その他

7　閉会　（14 時 55 分）